



《記念イベント》

午前の部 10:00～11:45

【場 所】 大瀬橋周辺

【内 容】 神事・石橋探訪 ～ 案内人 馬場紘一氏 ～

午後の部 13:30～16:30

【場 所】 ほたると石橋の館

【内 容】 和太鼓童衆演奏・ひふみよ橋を守る会活動報告会
大瀬橋架設100年記念講演 山尾 敏孝氏

大瀬橋まではバスで移動しますので9時40分迄に
ほたると石橋の館へお越しください。



大瀬橋 (三連石橋)

この橋は大瀬と森間の星野川に架設された三連式アーチ型の石眼橋で、大正6(1917)5月3日に竣工している。石眼橋の長さは45.5m、幅は3.7m径間は12.0mである。

架設後は大正10年(1921)及び昭和28年(1953)、平成24年(2012)の大洪水にもよく耐えてその使命を果たして来た。

【主 催】 八女上陽の「ひふみよ橋」を守る会

●問合せ先● 特定非営利活動法人八女SUN☀SUN ほたると石橋の館

福岡県八女市上陽町北川内589-2 TEL:0943-54-2150

HP: <http://www.joyo-town.jp/yakata>

平成29年度 市民との協働によるまちづくり提案事業

平成24年7月、九州北部豪雨災害により八女市上陽町は甚大な被害を被りました。川は氾濫し、たくさんの土砂や流木が押し寄せコンクリートの橋が倒壊するなか、ひふみよ橋は流失を免れることができました。ところが、河川内の障害物除去を理由に石橋撤去の声が上がりました。

私達の生活を長年支えて来てくれた石橋…それが1回の洪水で「撤去」の声が上がるのはとても悲しいことです。幾多の災害にも耐え、その力強く美しい姿を私たちに見せている石橋の素晴らしさをたくさんの人に知ってもらえたらという思いから機会を伺っていたところ、ひふみよ橋の3番目である大瀬橋が今年100才の節目を迎えることがわかりました。

今回の大瀬橋100周年を記念した企画事業では、皆さんと石橋架設当時の先人達の熱い想いを共有し、歴史的な文化遺産としての価値を見直し次世代の子ども達にどう残していくのかを一緒に考えられたらと思います。

八女上陽の「ひふみよ橋」を守る会代表 久間 一正

～大瀬橋架設100年記念講演～



石橋は「地域の宝」 やまお としたか 山尾 敏孝氏

工学博士、熊本大学名誉教授、熊本大学大学院シニア教授。

現在、熊本大学デジタルアーカイブ室長

専門分野は鋼橋の耐震設計・制震デバイスの開発、石橋の健全度診断・耐震検討。

主な論文「石アーチ模型の共振曲線と地震時動的挙動の実験的研究」「断層変位を受ける中路式鋼アーチ橋の地震時挙動に関する研究」「石アーチ模型による静的挙動とアーチ輪石の割れのメカニズム」など。

- 昼食 ほたと石橋の館内レストランがご利用いただけます。
混雑が予想されますので、予めご予約をお願いします。

- 交流会 17:00～

記念イベント終了後、山尾敏孝氏を囲み、懇親会を開催しますのでご参加ください。

場所：ほたと石橋の館内 レストラン キッチンきらり

会費：3,500円（要予約）



ご予約・不明な点等
ございましたら、お気軽に
お電話ください。

0943-54-2150 (担当・内田)

アクセスマップ

